

活動報告

団体名	ReVA 復興ボランティアチーム・上尾
活動名	台風 19 号の被災者のための復興支援活動
活動期間	2019/10/13~2019/11/27
活動の成果	<p>上尾市災害 VC と川越市 VC で活動しました。地元上尾市が被災をしたことで、平時から連携させていただいていた危機管理防災課、西貝塚環境センター、上尾市社会福祉協議会、上尾市消防本部職員有志、平方地区自主防災会、繋がりのあった市民ボランティアなど、可能な限りのネットワークを駆使した支援活動をさせていただきました。中でも、あえて地元の自主防災組織の大工さんや専門職の方に床板を剥がしていただいたことは、被災された方の安心感にもつながりました。また、災害 VC の開設経験がない社協や行政に、今までのノウハウや作業見積もりを提示し、被災者の声（見なし仮設、住宅ローンなどの相談）も早急につなぐ事ができたため、迅速に対応していただけたことは大きな成果となりました。さらに、災害ボランティア経験がない市民の方が、当メンバーとの関係性や地元関連の SNS 発信を通して大勢参加して下さったことは、市民ボランティアの新規発掘・育成にも大きな役割につながったと思います。</p> <p>また発災から 8 ヶ月後の川越市内の障害者施設での書類洗浄では、新型コロナウイルスの影響で活動が制限される中、感染対策をしながら、川越市社会福祉協議会や他団体（天理教ひのきしん隊）、川越市内の個人ボランティア等と連携しながら実施しました。過去の水害で写真洗浄の経験はありましたが、紙の重要書類等の処置は初めてだったため、「真備写真洗浄@あらいぐま岡山」の仲間にノウハウを教わり、検索をしながら、知恵を出し合いながら作業を進めることができました。張り付いて取れないもの、図面、曲がってゆがんだ厚い表紙などの復旧は思うようにできず課題が残りましたが、今後の水害でも重要書類や歴史史料などの復旧依頼も想定されるため、写真洗浄・書類洗浄のボランティア育成にも力を入れていこうと考えるきっかけとなりました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>台風 19 号では、私たちの住む町でも被害があり、今まで以上に思い入れが大きな支援活動となりました。また、被災して 8 ヶ月経ってからの活動では、新型コロナウイルスの影響で思うようにボランティアが募れず、感染対策をしておいた活動でしたが、私達のような小さな市民団体が長期で活動を継続できたのも、ポラサポ台風 19 号の支援金としてご寄付いただいた皆さまのおかげです。今後も、コロナ禍での支援活動を模索しながら、可能な限り被災された方やご支援いただいた皆さま方のためにもがんばりたいと思います。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

